

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072400845		
法人名	特定非営利活動法人まんてん		
事業所名	グループホームかぞく		
所在地	長野県上伊那郡中川村大草4631-9		
自己評価作成日	令和元年11月28日	評価結果市町村受理日	令和2年1月31日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JkyosyoCd=2072400845-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和元年12月12日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

全ての職員が運営に係れる体制を取っています。開所以来の離職者も3名と少なく、チームワークと思いやりがあつての成果と思われます。職員は方言の“きもながに”(気を長く持つ・ノンビリ等の意味合い)を大切に、方言をふんだんに使って利用者と接しております。笑い声が絶えない雰囲気を作り、努力しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

春を迎えると近くに桜の花が咲き誇り、中央アルプスの山々を望むゆったりとした環境の中に当ホームがある。開設から15年目を迎え、それ以来の日々を思い起こし支援の柱である「理念」を誰もが解るような文言に変更することを決め全職員で意見を出し合い、この地域の方言を用いた、「あんにゃね・・・(地元の方言で、心配しない事を意味し、利用者、家族も心配する事なく使って頂ける施設を目指します)」を新たな理念として定め、利用者が安心して日々の生活が送れるホームとして新たなスタートを切った。一日の大半を過ごすフリースペースに伺うと職員と共に笑顔を浮かべ話しをしながら食器拭きや洗濯物たたみ等を楽しみながら行っている利用者の姿が見られた。合わせて、春から秋にかけては施設長と共にホームの畑に出て野菜苗の植え付け、草取り、収穫等、外の空気に触れながら家庭菜園も楽しんでいる。また、この施設の素晴らしい所は職員の定着率が良く殆どの職員が開設以来15年勤務していることである。職員の提案で半日勤務の実施や夜勤勤務も夜8時30分からの勤務等に変え、更に、小さな子どもがいる職員に対しては全員でカバーし合つて助け合い、子どももまた、ホームに来て利用者、職員と交流をするというアットホームな環境を作り上げ、やりがいのある職場となっている。伺つて感じることは、施設長、管理者、職員が気持ちを一つにして同じ方向を向き利用者へ寄り添い、一つの家族とし笑顔のある楽しいホームを目指し活動していることで、来訪者にとつても癒しを覚えるホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		